

町の進めるひと・くらし・しごと創生推進事業に対し、米子市に本社を置く在宅医療を行う医療機関の医療法人寛謙会在宅ケアクリニック米子様から「企業版ふるさと納税」として寄付をいただきました。

贈呈式が4月16日に行われ、医療法人寛謙会在宅ケアクリニック米子の佐々木理事長は、「どんな状態でも自宅で過ごすという選択肢が取れる地域を作ることをめざしています。かかりつけ医の機能の一部として、訪問診療や在宅診療も大事だと思うので、私たちの知見やノウハウを共有したいと考えています。大山町にある3か所の診療所がうまく連携して、地域の方々の安心につながる医療を提供していただきたいです。」と話されました。

寄付金は、大山町国民健康保険診療所職員が、地域住民に信頼され、親しまれる、困ったときに相談できるかかりつけ医として、機能強化を図るための人材育成研修を行う事業に活用させていただきます。



(写真：左から佐々木理事長、竹口町長)